

保険金詐欺事件検挙に対し熊本東警察署へ感謝状贈呈

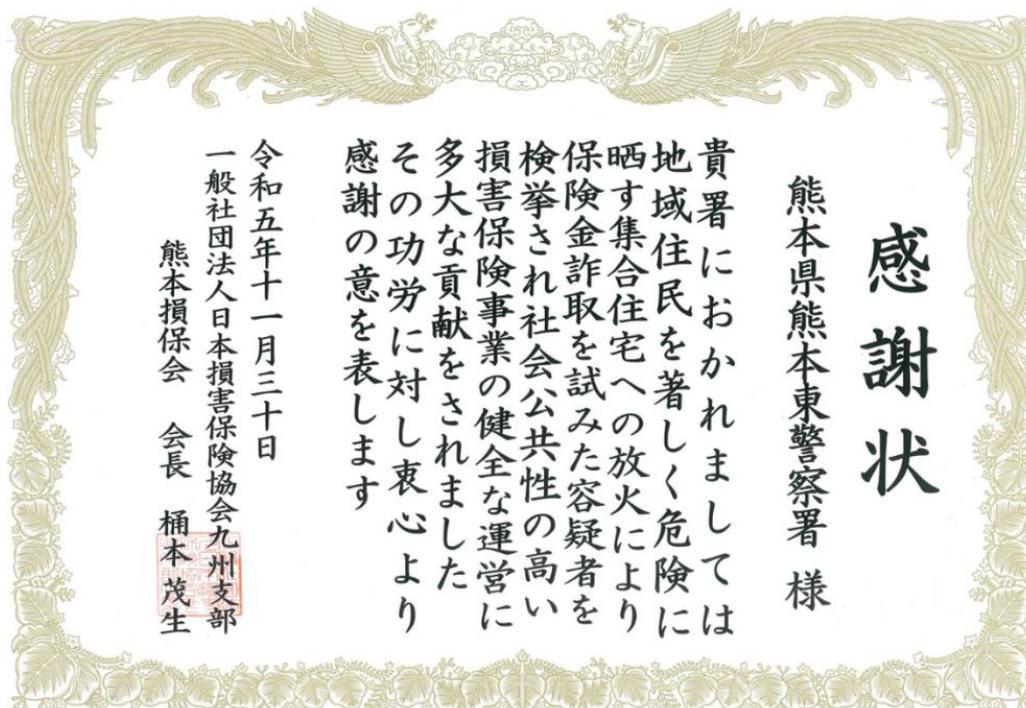
～会社倉庫への放火による保険金詐欺事案の検挙に対し贈呈～

日本損害保険協会九州支部熊本損保会（会長：桶本 茂生 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 熊本支店長）では、保険金詐欺事案の検挙にご尽力いただいた、熊本東警察署に対して、11月30日(木)付で感謝状を贈呈しました。

本件は、経営する会社の倉庫として使用していた熊本市東区のアパートに放火し、火災保険の請求手続きを行い保険金詐取を企てた事案です。放火による保険金詐欺は、保険事故を自ら作出して保険会社から保険金を詐取すること以上に、放火の延焼等により、地域住民を著しく危険に晒す犯罪行為であり、社会公共性の高い損害保険事業の健全な運営ばかりか、地域社会の平安と安定に多大な貢献があったとして、感謝の意を表したものです。

熊本損保会では、健全な損害保険事業の運営を行うため、日頃から警察等と連携を図っています。

今後も熊本県警察等と連携しながら、不正請求の排除を行うことにより、善良な契約者の利益を守り、損害保険制度の適正な運営と健全な発展に向けて取り組んでまいります。



熊本東警察署へ贈呈した感謝状